



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年7月31日

上場会社名 丸八証券株式会社 上場取引所 東
コード番号 8700 URL <https://www.maruhachi-sec.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 卓也
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 マネジメント本部長 (氏名) 津坂 聡 TEL 052-307-0850
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	729	△11.1	728	△11.2	85	△47.9	109	△54.2	92	△42.4
2025年3月期第1四半期	821	3.9	820	5.3	163	23.6	238	40.5	161	36.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	23.28	—
2025年3月期第1四半期	40.44	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2026年3月期第1四半期	10,828	7,533	69.6	1,887.64	620.6
2025年3月期	9,917	7,593	76.6	1,902.64	620.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 7,533百万円 2025年3月期 7,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	60.00	60.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 金融商品取引業は、業績を適正に予想することが困難なため、配当予想額は未定としております。

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期、中間期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	4,042,970株	2025年3月期	4,042,970株
2026年3月期1Q	51,890株	2025年3月期	51,870株
2026年3月期1Q	3,991,087株	2025年3月期1Q	3,991,100株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3. 2026年3月期の業績予想」に記載のとおり、業績予想の開示を行っておらず、配当予想につきましても開示を行っておりません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	8
2026年3月期 第1四半期決算資料	8
(1) 受入手数料	8
(2) トレーディング損益	9
(3) 自己資本規制比率	9
(4) 損益計算書の四半期推移	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間(2025年4月1日から2025年6月30日まで)のわが国経済は、食料品を中心とするインフレの高止まりが消費マインドを下押ししたものの、企業の前向きな賃上げなどが個人消費を支えました。一方、米国のトランプ大統領が日本に対する大幅な関税引き上げを公表したため、今後は対米輸出や設備投資に悪影響が出るのが懸念されています。

海外経済においては、「トランプ関税」発動の影響がまだ明確に表れない中、米国経済が底堅く推移しました。一方、ユーロ圏では、中核国である独仏を中心に低成長が継続しました。その他アジアにおいては、インド経済が引き続き高い成長を維持したほか、中国経済も総じて安定した伸びを継続しました。

国内株式市場では、4月に35,900円台で始まった日経平均株価が、相互関税による景気悪化懸念の高まりを背景に一時30,700円台まで急落しましたが、相互関税の一部停止が公表されると反発の動きとなりました。さらに、対立していた米中双方が5月に関税引き下げで合意したことや、日銀の利上げ観測が後退したことも追い風となり、日経平均株価は40,000円の大台を回復して6月の取引を終えました。なお、2025年4月から6月の東証プライム市場の1日当たり平均売買代金は5兆2,744億円(前年同期の1日当たり平均売買代金は4兆9,629億円)となっています。

米国株式市場では、4月に41,000ドル台で始まったダウ平均株価が、相互関税を巡る混乱から一時36,600ドル台まで急落しましたが、相互関税の一部停止が公表されると急速に持ち直す展開となり、米国価格下げを契機とする財政懸念の高まりや、イスラエル－イラン間の紛争などから小幅な調整はあったものの、最終的には44,000ドル台で6月の取引を終えました。

このような状況の下、当社では地域に密着した対面による営業をビジネスの柱とし、お客様のニーズに合わせた提案営業を推進するため、国内外の株式、投資信託および外国債券など、商品ラインナップの拡充を図っております。また、ポートフォリオ提案や積立投資のご案内をすることでお客様の最善の利益を追求するとともに、企業や自治体の役職員を対象としたセミナーを通じて金融リテラシーの向上を後押しするなど、地域に根差したお客様本位の業務運営を行っております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、営業収益7億29百万円(前年同期比11.1%減)、純営業収益7億28百万円(同11.2%減)、営業利益85百万円(同47.9%減)、経常利益1億9百万円(同54.2%減)に、法人税、住民税及び事業税14百万円、過年度法人税等△19百万円、法人税等調整額21百万円を計上したことにより、四半期純利益は92百万円(同42.4%減)となりました。

また、業績の概要は以下のとおりであります。

①受入手数料

当第1四半期累計期間の受入手数料は、5億57百万円(前年同期比2.1%減)となりました。その内訳は以下のとおりであります。

(委託手数料)

「委託手数料」は、3億56百万円(同7.8%増)となりました。これは主に、株式の委託手数料が3億49百万円(同8.0%増)になったことによるものです。

(募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料)

「募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料」は、1億27百万円(同27.6%減)となりました。これは主に、投資信託の販売手数料の減少によるものです。

(その他の受入手数料)

「その他の受入手数料」は、73百万円(同16.8%増)となりました。これは主に、投資信託の信託報酬の増加によるものです。

②トレーディング損益

「トレーディング損益」は、1億48百万円(同31.1%減)となりました。これは、株券等トレーディング損益・債券等トレーディング損益がともに減少したことによるものです。

③金融収支

金融収支は、22百万円の利益(同36.6%減)となりました。これは、「金融収益」が23百万円(同34.8%減)、「金融費用」が1百万円(同45.9%増)となったことによるものです。

④販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費は、6億43百万円(同2.0%減)となりました。これは主に、「人件費」が16百万円減少し3億44百万円(同4.6%減)、「事務費」が11百万円増加し1億36百万円(同9.3%増)となったことによるものです。

⑤営業外損益

営業外損益は、23百万円の利益となりました。これは主に、「受取配当金」および「投資有価証券売却益」によるものです。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

①資産

当四半期末の総資産は、2025年3月末(以下、前事業年度末)に比べ9億11百万円増加し108億28百万円となりました。主に変動した項目としては、「現金及び預金」の4億94百万円増加、「信用取引資産」の1億81百万円増加、「投資有価証券」の1億45百万円増加であります。

②負債

負債は、前事業年度末に比べ9億70百万円増加し32億94百万円となりました。これは主に、「預り金」が8億65百万円増加、「信用取引負債」が1億53百万円増加したことによるものです。

③純資産

純資産は、前事業年度末に比べ59百万円減少し75億33百万円となりました。これは、「四半期純利益」により92百万円増加、「その他有価証券評価差額金」の変動により86百万円増加、「剰余金の配当」により2億39百万円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期、中間期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,479,982	2,974,220
預託金	1,300,000	1,300,000
顧客分別金信託	1,300,000	1,300,000
トレーディング商品	143,654	218,400
商品有価証券等	143,654	218,400
約定見返勘定	379,971	380,887
信用取引資産	2,395,503	2,576,734
信用取引貸付金	2,384,113	2,504,496
信用取引借証券担保金	11,389	72,238
立替金	115	317
その他の立替金	115	317
短期差入保証金	50,000	50,000
有価証券	3,152	4,135
預け金	522,140	524,653
前払費用	27,662	32,578
未収入金	97,896	87,374
未収収益	123,159	112,354
その他の流動資産	913	2,667
流動資産計	7,524,152	8,264,322
固定資産		
有形固定資産	219,388	218,243
建物	155,516	152,684
器具備品	63,872	65,558
無形固定資産	11,064	10,215
電話加入権	100	100
ソフトウェア	10,964	10,115
投資その他の資産	2,162,870	2,335,747
投資有価証券	1,718,597	1,864,129
出資金	1,000	1,000
従業員に対する長期貸付金	1,550	1,230
長期差入保証金	371,257	421,218
長期前払費用	4,509	3,694
繰延税金資産	41,130	19,739
その他	42,825	42,735
貸倒引当金	△18,000	△18,000
固定資産計	2,393,323	2,564,205
資産合計	9,917,476	10,828,528

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	254,876	408,190
信用取引借入金	196,957	243,546
信用取引貸証券受入金	57,918	164,643
預り金	1,485,286	2,351,038
顧客からの預り金	645,641	792,939
その他の預り金	839,645	1,558,098
受入保証金	170,810	217,583
未払金	27,086	35,630
未払費用	128,515	119,139
未払法人税等	70,109	20,141
賞与引当金	81,000	37,000
その他の流動負債	129	—
流動負債計	2,217,814	3,188,723
固定負債		
資産除去債務	81,866	81,925
その他の固定負債	1,000	1,000
固定負債計	82,866	82,925
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	23,154	23,154
特別法上の準備金計	23,154	23,154
負債合計	2,323,835	3,294,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,751,856	3,751,856
資本剰余金	336,225	336,225
利益剰余金	3,860,348	3,713,801
自己株式	△113,756	△113,787
株主資本合計	7,834,672	7,688,096
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△241,031	△154,370
評価・換算差額等合計	△241,031	△154,370
純資産合計	7,593,640	7,533,725
負債・純資産合計	9,917,476	10,828,528

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業収益		
受入手数料	570,124	557,996
委託手数料	330,702	356,575
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	176,340	127,745
その他の受入手数料	63,080	73,676
トレーディング損益	215,428	148,521
金融収益	35,625	23,222
営業収益計	821,178	729,740
金融費用	792	1,155
純営業収益	820,386	728,585
販売費及び一般管理費	656,476	643,195
取引関係費	73,624	74,733
人件費	361,142	344,536
不動産関係費	56,834	53,142
事務費	125,170	136,853
減価償却費	11,684	11,711
租税公課	11,620	9,428
その他	16,400	12,790
営業利益	163,910	85,389
営業外収益		
受取配当金	14,388	18,016
投資有価証券売却益	61,626	7,171
その他	210	162
営業外収益計	76,225	25,350
営業外費用		
投資顧問料	1,280	1,293
その他	409	339
営業外費用計	1,689	1,632
経常利益	238,446	109,107
特別損失		
金融商品取引責任準備金繰入れ	791	—
特別損失計	791	—
税引前四半期純利益	237,655	109,107
法人税、住民税及び事業税	39,366	14,067
過年度法人税等	—	△19,271
法人税等調整額	36,882	21,391
法人税等合計	76,249	16,187
四半期純利益	161,406	92,919

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、「投資・金融サービス業」という単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	11,684千円	11,711千円

3. 補足情報

2026年3月期 第1四半期決算資料

(1) 受入手数料

① 科目別内訳

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
委託手数料	330,702	356,575	107.8	1,263,221
(株券)	(323,984)	(349,815)	(108.0)	(1,235,400)
(受益証券)	(6,718)	(6,759)	(100.6)	(27,821)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	176,340	127,745	72.4	706,766
(株券)	(一)	(一)	(一)	(67)
(債券)	(35)	(35)	(101.8)	(62)
(受益証券)	(176,305)	(127,709)	(72.4)	(706,636)
その他の受入手数料	63,080	73,676	116.8	278,951
(株券)	(550)	(538)	(97.8)	(2,686)
(債券)	(135)	(18)	(13.7)	(148)
(受益証券)	(61,933)	(72,616)	(117.2)	(273,952)
(その他)	(460)	(502)	(109.2)	(2,162)
合計	570,124	557,996	97.9	2,248,939

② 商品別内訳

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券	324,535	350,354	108.0	1,238,154
債券	170	54	31.9	211
受益証券	244,957	207,085	84.5	1,008,410
その他	460	502	109.2	2,162
合計	570,124	557,996	97.9	2,248,939

(2) トレーディング損益

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券等	194,008	144,110	74.3	670,561
債券等	21,420	4,411	20.6	43,832
合計	215,428	148,521	68.9	714,394

(3) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

	前第1四半期末	当第1四半期末	前事業年度末
固定化されていない自己資本の額 (A)	6,985	6,783	6,636
リスク相当額 (B)	1,120	1,092	1,069
市場リスク相当額	348	351	313
取引先リスク相当額	138	95	103
基礎的リスク相当額	634	646	652
自己資本規制比率 (A) / (B) × 100 %	623.4	620.6	620.2

(4) 損益計算書の四半期推移

(単位: 百万円)

科 目	前第1四半期 自2024. 4. 1 至2024. 6. 30	前第2四半期 自2024. 7. 1 至2024. 9. 30	前第3四半期 自2024. 10. 1 至2024. 12. 31	前第4四半期 自2025. 1. 1 至2025. 3. 31	当第1四半期 自2025. 4. 1 至2025. 6. 30
営業収益	821	653	866	740	729
受入手数料	570	553	555	569	557
トレーディング損益	215	81	269	147	148
金融収益	35	19	41	23	23
金融費用	0	0	0	2	1
純営業収益	820	652	865	738	728
販売費及び一般管理費	656	657	668	653	643
取引関係費	73	75	86	88	74
人件費	361	337	363	351	344
不動産関係費	56	51	50	49	53
事務費	125	148	127	122	136
減価償却費	11	12	13	14	11
租税公課	11	12	13	14	9
その他	16	18	12	11	12
営業利益	163	△4	197	84	85
営業外収益	76	39	20	31	25
営業外費用	1	4	1	1	1
経常利益	238	30	216	114	109
特別利益	—	4	—	—	—
特別損失	0	—	—	0	—
税引前四半期純利益	237	34	216	114	109
法人税、住民税及び事業税	39	35	57	69	14
過年度法人税等	—	—	—	—	△19
法人税等調整額	36	△21	14	△20	21
四半期純利益	161	21	144	65	92